アクリル樹脂パテ材

トーホーダイト MS201

トーホーダイト MS201 はコンクリート表面の不陸修正用アクリル樹脂パテ材です。主に、不陸の小さい箇所の薄付け用として使用します。
低温硬化性と速硬化性を特長とし、従来エポキシ樹脂では難しい低温下や、短期施工を要する現場で使用されます。

特　長

- **低温硬化できます**
  エポキシ樹脂では使用困難な 5℃以下の低温でも使用できます。
- **速硬化できます**
  硬化剤と促進剤の配合調節で、3時間以内に硬化し、短時間施工できます。
- **長い可使時間がとれます**
  硬化剤と促進剤の配合調節で、最大2時間の可使時間がとれます。

用　途

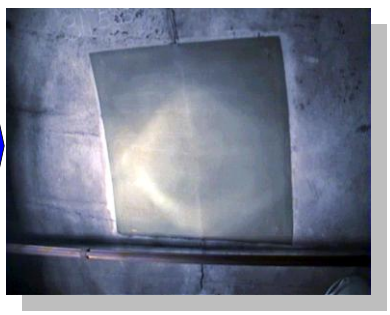
- **コンクリート不陸修正材**
- **コンクリート剥落防止工法用多軸組布接着剤**
  トンネル、道路橋等短時間施工が要求される場所で。
  冬季におけるエポキシ樹脂製品の代替として。

施工例

- **J-RAT 工法**
  アラミド4軸組布と MS201によるコンクリート剥落防止工法

鉄道トンネル内面の補修 2 時間以内の完了が要求

断面修復後 MS201 でｱﾗﾐﾄﾞ繊維を貼付け仕上げる



J－RAT 工法完了　MS201 は 90 分で硬化、ただちに現場を開放

製品内容

製品名		内容	外観	液比重	荷姿
主剤	MS201	アクリル樹脂	灰色パテ状	1.66	10kg/缶
硬化剤	ﾅｲﾊﾟｰ NS	ベンゾイルパーオキサイド	白色懸濁液	1.15	1kg/ﾎﾞﾄﾙ
促進剤	PR-DNY	ジメチルアニリン	黄褐色液状	0.90	0.8kg/缶
使用方法		製品は3液配合です。使用温度を測定し、硬化配合表より硬化剤と促進剤の添加量を決定し、主剤に添加、良く撹拌した後使用する。			

硬化配合

主剤 1000g （1kg） 対する 硬化剤及び促進剤 添加量 （ml）

		配 合 比					
硬化剤	ﾅｲﾊｰNS	5	7	9	11	13	15
促進剤	PRDNY	5	7	9	11	13	15
塗膜硬化時間 目 安 （分）	温度(℃)						
	25	70					
	20	90	50				
	15	150	80	50			
	10	220	130	90	50		
	5		200	130	90	50	
	0			220	150	120	90
	−5				270	220	190
	−10					340	290
可使時間 目 安 （分）	温度(℃)						
	25	20					
	20	40	20				
	15	60	40	20			
	10	100	50	30	20		
	5		80	50	40	20	
	0			90	60	50	30
	−5				160	100	110
	−10					140	120
備 考		春・秋 標準配合		冬 標準配合		極寒 標準配合	

性　能

項目		製品規格	試験方法
粘　度		ダレ認めず	1mm 厚塗布
可使時間	（分）	30 以上	温度上昇法 (160g)
硬化物比重	−	1.70±0.10	JIS K 7112
曲げ強さ	(N/mm²)	30 以上	JIS K 7171
引張せん断 接着強さ	(N/mm²)	10 以上	JIS K 6850
付着強さ	(N/mm²)	1.5 以上	JIS A 6909

＊硬化配合

MS201：ﾅｲﾊﾟｰ NS：PR-DNY＝100： 0.5 ：0.5 （g）

＊硬化物は 20℃7 日養生後、20℃で試験。

＊数値及び組成内容は変更することがあります。

使用上の注意

1. ナイパーNS 又は PR-DNY のいずれかを、添加しない場合硬化しません。入れ忘れに注意下さい。
2. 製品は引火性があります。周辺での火気の使用は絶対に避けて下さい。
3. 換気の悪い所では、臭気により中毒を起こす場合があります。使用時は直結式防毒マスク（有機ガス用）を着用し、充分な換気をして下さい。
4. 使用の際は必ず、MSDS、製品取扱説明書を読み、製品の安全管理を行って下さい。

株式会社東邦アーステック

TOHO EARTHTECH,INC.

建設事業本部 （営業）

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル

電話 03(5367)2661(代) FAX 03(5367)2666

大 阪 電話 06(6886)8221(代) FAX 06(6886)8228

名古屋 電話 052(741)0321(代) FAX 06(6886)8228

博 多 電話 092(287)9623(代) FAX 06(6886)8228

仙 台 電話 022(781)5121(代) FAX 022(781)5124

新 潟 電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)2714

技術開発本部 （工場・研究所）

〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450

電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)6820